

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	7	771,613	821,908
営業債権及びその他の債権	7	1,730,426	1,794,338
その他の金融資産	7	125,913	145,754
棚卸資産		1,227,393	1,327,845
その他の流動資産		213,408	244,962
流動資産合計		4,068,756	4,334,808
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		299,378	345,805
その他の投資	7	623,951	727,329
営業債権及びその他の債権	7	42,598	49,789
その他の金融資産	7	49,625	63,200
有形固定資産		1,004,064	1,073,698
無形資産		184,001	265,185
投資不動産		17,303	17,177
繰延税金資産		36,835	45,979
その他の非流動資産		50,549	51,462
非流動資産合計		2,308,308	2,639,628
資産合計	5	6,377,064	6,974,437

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	7	1,636,877	1,724,878
社債及び借入金	7	746,668	851,296
その他の金融負債	7	24,146	46,526
未払法人税等		49,129	51,151
引当金		8,080	8,142
その他の流動負債		211,873	236,485
流動負債合計		2,676,775	2,918,480
非流動負債			
社債及び借入金	7	1,275,032	1,366,658
営業債務及びその他の債務	7	97,642	113,844
その他の金融負債	7	8,214	10,407
退職給付に係る負債		46,152	48,232
引当金		57,586	66,271
繰延税金負債		121,068	159,321
その他の非流動負債		26,061	27,041
非流動負債合計		1,631,759	1,791,776
負債合計		4,308,535	4,710,257
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		43,812	43,773
自己株式		△3,750	△3,760
その他の資本の構成要素		282,714	420,458
利益剰余金		1,526,615	1,581,553
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,914,327	2,106,961
非支配持分		154,201	157,218
資本合計		2,068,529	2,264,179
負債及び資本合計		6,377,064	6,974,437

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
収益			
商品販売に係る収益		2,329,126	2,487,955
サービス及びその他の販売に係る収益		46,504	52,797
収益合計	5, 9	2,375,630	2,540,752
原価		△2,136,548	△2,283,661
売上総利益	5	239,081	257,090
販売費及び一般管理費		△126,085	△140,488
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		242	508
その他		△10,905	△3,378
その他の収益・費用合計		△10,662	△2,870
営業活動に係る利益		102,334	113,730
金融収益及び金融費用			
受取利息		3,521	7,729
支払利息		△8,569	△13,815
受取配当金		12,186	15,114
その他		189	464
金融収益及び金融費用合計		7,328	9,492
持分法による投資損益		10,949	9,564
税引前四半期利益		120,612	132,787
法人所得税費用		△33,675	△34,965
四半期利益		86,936	97,822
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	74,834	92,716
非支配持分		12,101	5,105
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	212.69	263.50
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益		86,936	97,822
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		116	23
FVTOCIの金融資産		15,858	64,788
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△526	586
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		5,510	△197
在外営業活動体の換算差額		87,175	77,025
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		8,724	3,282
税引後その他の包括利益		116,858	145,509
四半期包括利益		203,794	243,331
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		176,747	230,376
非支配持分		27,047	12,954

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	
期首残高		64,936	156,047	△3,769	—	280,549	2,084	△65,190	217,444
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					70				70
FVTOCIの金融資産						15,533			15,533
キャッシュ・フロー・ヘッジ							3,943		3,943
在外営業活動体の換算差額								82,365	82,365
四半期包括利益		—	—	—	70	15,533	3,943	82,365	101,912
配当金	8								
自己株式の取得及び処分等				△2					
非支配持分の取得及び処分									
利益剰余金への振替					△70	928			858
その他									
所有者との取引額合計		—	—	△2	△70	928	—	—	858
四半期末残高		64,936	156,047	△3,771	—	297,011	6,027	17,175	320,214

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		1,300,352	1,735,011	207,848	1,942,860
四半期利益		74,834	74,834	12,101	86,936
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			70	△1	68
FVTOCIの金融資産			15,533	△153	15,379
キャッシュ・フロー・ヘッジ			3,943	2,740	6,683
在外営業活動体の換算差額			82,365	12,360	94,726
四半期包括利益		74,834	176,747	27,047	203,794
配当金	8	△31,685	△31,685	△9,836	△41,522
自己株式の取得及び処分等			△2		△2
非支配持分の取得及び処分				408	408
利益剰余金への振替		△858	—		—
その他				△315	△315
所有者との取引額合計		△32,543	△31,687	△9,743	△41,431
四半期末残高		1,342,643	1,880,070	225,151	2,105,222

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	合計
期首残高		64,936	43,812	△3,750	—	276,191	17,135	△10,613	282,714
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					86				86
FVTOCIの金融資産						65,391			65,391
キャッシュ・フロー・ヘッジ							△599		△599
在外営業活動体の換算差額								72,780	72,780
四半期包括利益		—	—	—	86	65,391	△599	72,780	137,659
配当金	8								
自己株式の取得及び処分等				△9					
非支配持分の取得及び処分			△34						
利益剰余金への振替					△86	171			84
その他			△4						
所有者との取引額合計		—	△39	△9	△86	171	—	—	84
四半期末残高		64,936	43,773	△3,760	—	341,754	16,536	62,166	420,458

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		1,526,615	1,914,327	154,201	2,068,529
四半期利益		92,716	92,716	5,105	97,822
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			86	0	86
FVTOCIの金融資産			65,391	△80	65,311
キャッシュ・フロー・ヘッジ			△599	△204	△803
在外営業活動体の換算差額			72,780	8,133	80,914
四半期包括利益		92,716	230,376	12,954	243,331
配当金	8	△37,320	△37,320	△8,639	△45,960
自己株式の取得及び処分等			△9		△9
非支配持分の取得及び処分			△34	438	403
利益剰余金への振替		△84	—		—
その他		△373	△378	△1,736	△2,114
所有者との取引額合計		△37,778	△37,742	△9,938	△47,680
四半期末残高		1,581,553	2,106,961	157,218	2,264,179

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		120,612	132,787
減価償却費及び償却費		30,686	32,356
金融収益及び金融費用		△7,328	△9,492
持分法による投資損益 (△は益)		△10,949	△9,564
固定資産処分損益 (△は益)		△242	△508
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		90,471	8,739
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△105,644	△32,288
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△75,683	△5,692
その他		1,960	1,432
小計		43,881	117,770
利息の受取額		2,983	6,560
配当金の受取額		17,682	20,191
利息の支払額		△5,628	△11,155
法人所得税の支払額		△31,986	△41,163
営業活動によるキャッシュ・フロー		26,932	92,202
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		10,025	957
有形固定資産の取得による支出		△37,597	△44,460
有形固定資産の売却による収入		1,567	4,409
無形資産の取得による支出		△3,637	△4,826
無形資産の売却による収入		13	152
投資不動産の取得による支出		△9	—
投資不動産の売却による収入		—	114
投資の取得による支出		△1,879	△3,043
投資の売却等による収入		18	1,401
子会社の取得による収支 (△は支出)	6	△5,779	△92,071
子会社の売却による収支 (△は支出)		—	△94
貸付けによる支出		△2,008	△649
貸付金の回収による収入		1,201	2,570
補助金による収入		8,889	6,021
その他		805	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー		△28,389	△129,596

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		142,231	21,138
長期借入れによる収入		10,923	66,424
長期借入金の返済による支出		△58,670	△17,471
社債の発行による収入		—	40,000
自己株式の取得による支出		△4	△9
配当金の支払額	8	△31,685	△37,320
非支配持分株主への配当金の支払額		△9,836	△8,639
非支配持分株主からの払込みによる収入		177	24
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		0	△1,599
その他		△9,185	△7,542
財務活動によるキャッシュ・フロー		43,950	55,003
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		42,492	17,610
現金及び現金同等物の期首残高		653,013	771,613
現金及び現金同等物に係る換算差額		35,964	32,684
現金及び現金同等物の四半期末残高		731,471	821,908

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2023年6月30日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄を図り、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2023年8月10日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び取締役 CFO 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要性がある会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

法人所得税

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改訂「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	662,533	272,823	203,658	202,777	505,044	217,471
セグメント間収益	1,063	8,745	377	1,343	1,197	107
合計	663,597	281,569	204,036	204,121	506,242	217,578
売上総利益	45,565	24,793	31,301	27,050	40,221	12,459
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	21,674	8,052	12,329	10,096	12,384	215
セグメント資産	1,536,053	607,840	405,248	970,870	983,892	440,157

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	合計			
収益					
外部収益	310,111	2,374,420	1,209	—	2,375,630
セグメント間収益	31	12,867	843	△13,710	—
合計	310,142	2,387,287	2,053	△13,710	2,375,630
売上総利益	59,095	240,488	△133	△1,272	239,081
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	7,889	72,642	2,416	△224	74,834
セグメント資産	785,312	5,729,376	1,231,003	△395,468	6,564,911

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

4. アフリカセグメントにおける外部収益は主としてモビリティ事業（車両や産業機械の流通・販売等）、次いでヘルスケア事業（医薬品の製造及び卸売等）における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。

5. 2023年4月1日より自動車本部をモビリティ本部に名称変更しております。

(2) 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	710,342	302,249	238,434	183,802	503,575	224,198
セグメント間収益	1,239	8,846	1,962	564	1,725	445
合計	711,582	311,095	240,397	184,367	505,300	224,643
売上総利益	39,703	27,264	37,976	24,969	42,132	15,512
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	19,290	11,794	14,169	7,994	14,524	3,601
セグメント資産	1,477,218	599,501	465,971	1,209,901	957,330	388,719

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	合計			
収益					
外部収益	376,039	2,538,642	2,109	—	2,540,752
セグメント間収益	21	14,805	1,049	△15,855	—
合計	376,060	2,553,448	3,159	△15,855	2,540,752
売上総利益	70,981	258,540	178	△1,628	257,090
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	17,258	88,633	4,091	△7	92,716
セグメント資産	960,672	6,059,314	1,344,789	△429,667	6,974,437

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

4. アフリカセグメントにおける外部収益は主としてモビリティ事業（車両や産業機械の流通・販売等）、次いでヘルスケア事業（医薬品の製造及び卸売等）における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。

5. 2023年4月1日より自動車本部をモビリティ本部に名称変更しております。

6. 企業結合

当第1四半期連結累計期間に生じた主な企業結合は次のとおりであります。それ以外の企業結合は、個別にも、合算しても、重要ではありません。

S B エナジー株式会社の取得

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 S B エナジー株式会社
 (現社名: テラスエナジー株式会社)
 事業の内容 自然エネルギーによる発電・蓄電、需給調整事業等

(2) 企業結合を行った理由

当社グループは、子会社で国内最大の風力発電事業者の㈱ユーラスエナジーホールディングスを核に、国内外で再生可能エネルギー事業を積極的に展開しています。

S B エナジー㈱が当社の傘下となることで、当社グループは、風力に加えて、太陽光でも国内最大規模の発電事業者となります。これにより、市場ニーズに応える再生可能エネルギーを活用した新規事業の創出・再生可能エネルギー分野のテクノロジーの進化を加速することで、カーボンニュートラルの取り組みを進めていくことができると判断したためであります。

(3) 支配獲得日、支配獲得の方法及び取得した議決権比率

当社は、2023年4月28日に株式取得によりS B エナジー㈱の議決権の85.0%を取得しました。

(4) 支配獲得日における支払対価、取得資産及び引受負債の公正価値及びのれん

なお、当該企業結合については、取得資産及び引受負債の当初の公正価値測定が完了していないことから、現時点において入手可能な情報に基づいた暫定的な金額となります。

(単位：百万円)

	金額
支払対価の公正価値(注) 1	120,000
流動資産	18,053
非流動資産	
持分法で会計処理されている投資	34,039
無形資産	14,149
その他	25,111
取得資産の公正価値合計	91,354
流動負債	15,939
非流動負債	17,631
引受負債の公正価値合計	33,570
純資産	57,784
のれん(注) 2	62,215

(注) 1. 支払対価の内訳は、現金102,000百万円並びに営業債務及びその他の債務18,000百万円であります。

2. のれんは当社と被取得企業とのシナジーを活かした今後の事業展開により期待される将来の超過収益力を反映したものであります。

(5) 取得関連費用

アドバイザー業務等に対する報酬・手数料 35百万円

(6) 当社グループの業績に与える影響

企業結合が当連結会計年度の期首であったと仮定した場合のプロフォーマ情報(非レビュー情報)は、収益2,541,924百万円、四半期利益(親会社所有者に帰属)が92,007百万円であります。

7. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：同一の資産または負債に関する活発な市場における相場価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
営業債権及びその他の債権	1,773,024	1,773,060	1,844,128	1,844,143
金融負債				
営業債務及びその他の債務(注)	1,611,030	1,611,030	1,696,482	1,696,482
社債及び借入金				
社債	318,564	313,709	369,950	364,975
借入金	1,618,137	1,603,210	1,738,003	1,726,769
コマーシャル・ペーパー	85,000	85,000	110,000	110,000
合計	3,632,731	3,612,949	3,914,437	3,898,227

(注) リース負債は除いております。

公正価値の測定方法は次のとおりであり、非支配株主に係る売建プット・オプション負債は公正価値ヒエラルキーのレベル3、それ以外はすべてレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。なお、営業債務及びその他の債務には非支配株主に係る売建プット・オプション負債が含まれており、その公正価値は将来キャッシュ・フローを割引く方法に基づいて算定しております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、公表されている参考価格を参照して測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2023年3月31日）

(単位：百万円)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産				
デリバティブ	4,027	82,270	—	86,297
その他の投資				
株式・出資金	381,343	—	242,607	623,951
合計	385,371	82,270	242,607	710,248
金融負債				
その他の金融負債				
デリバティブ	2,122	30,238	—	32,361

当第1四半期連結会計期間（2023年6月30日）

(単位：百万円)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産				
デリバティブ	10,322	103,237	—	113,559
その他の投資				
株式・出資金	489,863	—	237,466	727,329
合計	500,185	103,237	237,466	840,889
金融負債				
その他の金融負債				
デリバティブ	7,842	49,091	—	56,933

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されているデリバティブであり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されている株式であり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、活発な市場における相場価格がない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。なお、出資金の一部は、存続期間に定めのある事業組合への投資であるため、純損益を通じて公正価値で測定しており、レベル3に分類した金融商品に含まれております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されているデリバティブであり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	217,704	242,607
FVTOCIの金融資産から生じるその他の包括利益	37,603	△12,875
購入	1,867	2,567
売却	△8	△170
為替換算	1,470	1,312
その他	△5,338	4,024
期末残高	253,298	237,466

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
PBR	0.4倍～4.4倍	0.4倍～4.4倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

8. 配当金

前第1四半期連結累計期間において、1株当たり90円（総額31,685百万円）の配当を支払っております。
当第1四半期連結累計期間において、1株当たり106円（総額37,320百万円）の配当を支払っております。

9. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されており、一定期間にわたり認識される収益に重要性はありません。なお、収益を純額で表示している代理人としての取引について、純額で計上された収益の金額が収益全体に占める割合は重要なものではありません。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	656,822	272,823	201,702	202,501	505,044	214,592
その他の源泉から認識した収益	5,711	—	1,955	275	—	2,878
合計	662,533	272,823	203,658	202,777	505,044	217,471

	報告セグメント		その他 (注) 1	連結
	アフリカ	合計		
顧客との契約から認識した収益	303,914	2,357,403	1,209	2,358,612
その他の源泉から認識した収益	6,197	17,017	—	17,017
合計	310,111	2,374,420	1,209	2,375,630

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	708,333	302,249	236,216	183,512	503,575	221,345
その他の源泉から認識した収益	2,009	—	2,218	289	—	2,852
合計	710,342	302,249	238,434	183,802	503,575	224,198

	報告セグメント		その他 (注) 1	連結
	アフリカ	合計		
顧客との契約から認識した収益	369,061	2,524,294	2,109	2,526,403
その他の源泉から認識した収益	6,977	14,348	—	14,348
合計	376,039	2,538,642	2,109	2,540,752

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

10. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載していません。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	74,834	92,716
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,846	351,862
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	212.69	263.50

2【その他】

該当事項はありません。